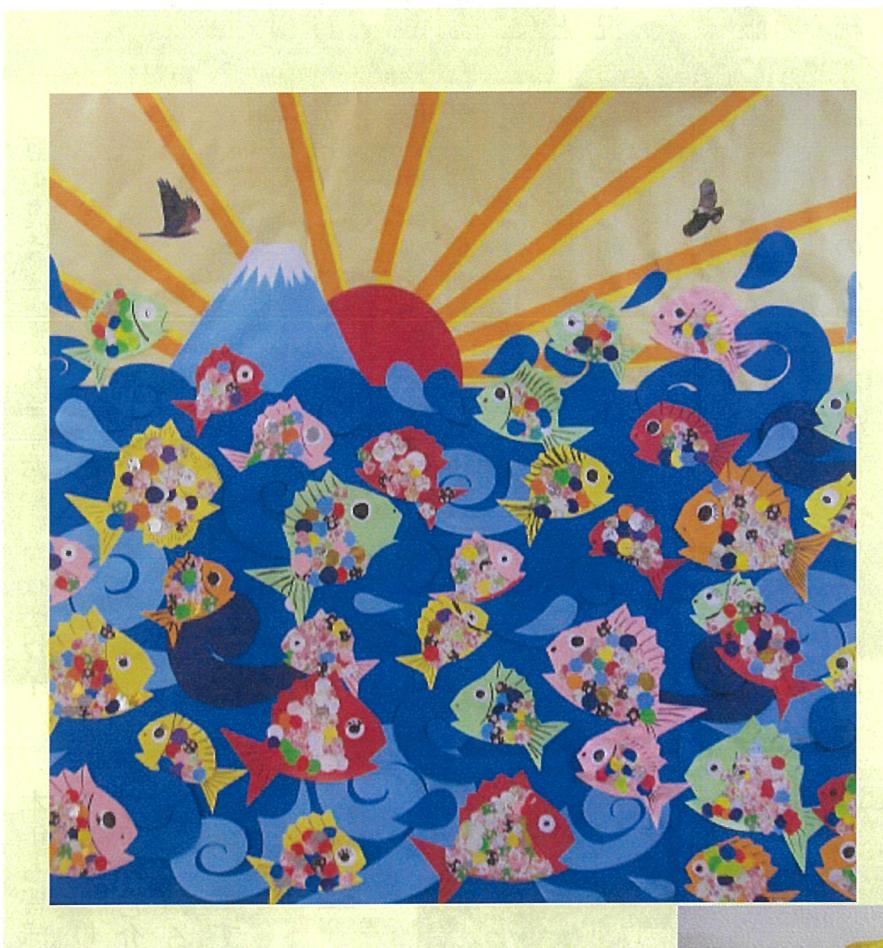


第65号



デイサービスの作品

第2サンシャインビラ

SUNSHINE-VILLA

第65号
社会福祉法人会
福陽会
第2サンシャインビラ
東京都福生市福生
3244-10
TEL 042-553-3701
編集 広報委員会





施設長・センター長

佐々木 和仁

明るい未来に向かつて

に収束の気配は見えていません。

私の考えではありますが、「コロナウイルス」は感染する事で身体へ大きな影響を与える以外にも人間関係の希薄化を加速させていく一面もあると思います。感染しなくとも人となるべく接しない事、外出を控える事、距離を開ける事等が基本事項になってしまっている状況です。関係性が薄くなってしまう事は致し方無いのかも知れません。人は語り合って触れ合って関係性を作り上げて行きます。それが出来ない現状では残念ながら希薄化が進行していく可能性はまだあるかもしれません。

しかし明るい未来に向かつて歩もうとする時に、温かくそして豊かな人間関係は必要不可欠な事ではないでしょうか。介護の世界はもちろんですが、我々が頑張って生きていけるのは人の温かさ、やさしさ、ぬくもりの心地よさを知っているからだと思います。そこに「あなた」がいてくれる事や笑顔で語りかけてくれる事が重要な事ではないでしょうか。一日も早く人と人が触れ合える日常に戻れる事を願い、そして個々の努力によつて力強く一步を踏み出せるような日を作り上げていける事を

望んでいます。

本年も皆様方からのご指導、ご鞭撻をお願い申し上げますと共に、この場をお借りして医療と介護の最前線で今日も頑張つて頂いている方に感謝の言葉を送ります。



4階 福島・2階 島田・3階 井上 各相談員

田村統括施設長・佐々木施設長

令和三年 元旦



田村副理事長



新卒者採用・内定式 令和2年10月12日

「介護職員として」



二階 介護職員

岩間 琢哉

私は、大工を三十五年やつていて、全く違う業界から未経験で入職しました。良い上司や先輩方という非常に整った環境の中で業務に当たらせて頂いております。

介護を志すきっかけは、母が旧一級ヘル

パーとして働いていた折、脳梗塞で倒れ片麻痺と失語症を患い特別養護老人ホームに入所しました。当時小さかつた孫と会うのを楽しみにしていましたので、孫を連れて毎週のように面会に行っていました。母は意識がクリアだった為、自分の現状が受け入れられらず荒れていきました。その施設の方の支援により全てを受容し穏やかな余生を過ごすようになりました。その時に、人の心を動かす介護って凄いと思った事です。

私は性格が明るく優しく、人と接するのが好きなので、利用者様との信頼関係を深め、利用者様の笑顔が絶えない支援を心掛けたいと思います。宜しくお願ひ致します。



2階 職員

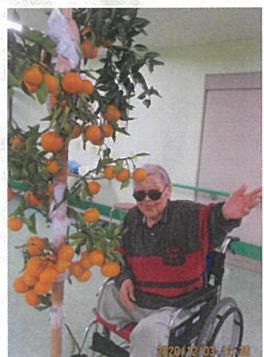
感染症予防について DVD 研修



医務室 スタッフ



ワードお部屋の中でもあるある
みかん狩り



「いなげや」の名人

三階 介護リーダー
栗原 和久

コロナ禍での初めての新年。例年とは何もかも違い、親戚の集まりもない本当に静かな正月となりました。

先日、新年の挨拶で実家を訪ねたところ、母は元気そうで沢山のご馳走で迎えてくれました。八十四才で一人暮らしの母は、毎日三匹の猫の世話（といつてもほほ放し飼い）に追われています。八十過ぎまでバイクでどこへでも買い物に出かけていましたが、二年前の心不全での入院や今日のコロナ流行で、バイクで出かけることはなくなりました。

幸い隣が「いなげや」さんで商品もカートのまま家まで運べるので便利です（母はいなげやでは有名人）。でも大きな猫砂などは私が買って運んでいます。そうした買いたい物の代行や通院の送迎、また電話で話すことも以前よりも増えたように思っています。

まだまだ元気でいてほしい母をしっかりと支援していきたいですし、その思いを胸に、利用者様と接していきたいと思います。自身もフロアの皆様に支えて頂きながら、これからも利用者様に寄り添って頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

「或る一言」

三階 介護職員
山田 恵美子

十数年前、ある利用者様から『朝茶はその日の難のがれ』といって、朝お茶を飲むと良い一日になるんだよと教えてくれた事を、今でも昨日のことのよう鮮明に覚えています。この言葉は私の宝物です。

多くの出会いと別れを経験し、喜びや悲しみを見てきたことも私の貴重な財産です。そして、縁あって第2サンシャインビルで働くようになり十二年余りが経ち、ここでも沢山の事を学ばさせて頂き感謝しています。

また、この施設の研究熱心さと職員一人ひとりがスキルの習得に向かって頑張ります。



3階 職員

ている姿勢が、利用者様に対するきめ細やかな介護に反映されていると思います。私も自身もフロアの皆様に支えて頂きながら、これからも利用者様に寄り添って頑張っていきたいと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。



子供の成長

四階 介護リーダー

村上 将貴



利用者様と共に

四階 介護職員

大柄 さとみ

子供の成長は早く、今保育園に行つており、言葉も良く話すようになりました。四才前の娘ですが、何でそんな言葉を知っているのか？ とか、どこまで理解出来ているのか？ 毎日みていて日々の成長に驚かされます。

成長しているのは子供だけでなく、親も考えさせられる事がよくあります。日々忙しく一日が過ぎてしまいますが、その忙しい中で成長出来ているんだなと思いました。

自分自身の課題や責任等があり、プレッシャーにもなる事はあります。それを乗り越えていった後自分がどれだけ成長しているのか楽しみですし、また子供の今後の成長も楽しみです。

昨日よりは今日、今日は明日、少しでも成長していることを実感しながらこれからも頑張って行きたいと思います。



この仕事を始めて十年になります。私は利用者様が大好きで、よく利用者様に「かわいい」ということがあります。言われた方は照れ笑いをされたり、口角があがるだけだつたりいろいろですが、必ず反応されます。その表情を見るのがとてもうれしいのです。全介助で表情の乏しいような方もアイコンタクトで感情を表現されたりします。

私は利用者様がそういう表情をされる事がとてももうれしいし、とても大事なことだと思います。私は広報委員としてこれからも、ありのままの利用者様の姿をお伝え出来たらと思います。



懐かしい映画鑑賞（白黒だったネ）



4階職員



衣類販売



デイサービス



クリスマス会



介助員の皆様

(運転も上手ですが、歌も素晴らしい!)



高齢者在宅

支援センター加美



リハビリスタッフ





介護プランセンター サンシャインビラ スタッフ



令和2年12月12日 100才

山下ヨコ様



厨房職員



防災訓練



ヘルパーステーション サンシャインビラ スタッフ

職員の集合写真等を掲載しておりますが、写真撮影の時のみマスクを外しています。念のためお知らせ致します。

編集後記

世界中で新型コロナウイルスのワクチン開発が進んでいる。ジエンナーの天然痘ワクチン開発は有名。1980年にはWHOが天然痘の根絶を宣言している。常に感染症と向き合い知恵を出し人類は生きてきた。一刻も早く安全なワクチンが普及することを願いたい。私達の日常生活も大きく変化しそうだ。当たり前のことがそうではなくなるかも知れないけれど、利用者様に対する心づかい、思いやり、尊敬の念は変化してはならないことだと思う。

今年もお互に協力し合つて頑張りたいと思思います。ご愛読宜しくお願い致します。

(室賀)



社会福祉法人

福陽会

特別養護老人ホーム

第2サンシャインビラ

〒197-0011

東京都福生市福生

3244-10

TEL 042-553-3701

FAX 042-553-3715

<http://www.fukuyokai.or.jp>